

GOVERNOR'S

Rotary International District

MONTHLY LETTER

2016-17 2760



人類に
奉仕する
ロータリー



CONTENTS

- | | | | |
|----|-------------------------|----|--------------------------------|
| 02 | ガバナーメッセージ | 17 | ガバナー補佐紹介
ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ |
| 03 | 第4回「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」報告 | 18 | 財団室NEWS 2016年10月号 |
| 07 | 地区補助金事業報告 | 25 | ハイライトよねやま199 |
| 08 | 「財団卓話について」 | 27 | 風の便りVol.2 No.3 |
| 09 | ガバナー公式訪問報告 | 28 | コーディネーターニュース |
| 14 | 第6期RLI2760分科会研修パートⅡ報告 | 29 | 文庫通信／米山梅吉記念ご案内 |
| 15 | 地区青少年サミット報告 | 30 | 会員数及び出席報告 |
| 16 | 第5回全国インターアクト研究会の報告 | | |

ガバナー月信

2016 / Nov

11



表紙の写真：
浜松城

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。

ガバナーメッセージ



Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー



ガバナー 服部 良男

My Rotary について

My Rotaryは国際ロータリーが運用を開始した、世界120万人を超えるロータリアンのデータベースです。ロータリーは111年間世界平和をミッションとして、活動し続けてきた、世界最大のボランティア組織です。先人たちが、幾多の危機を乗り越えて、世界200ヶ国以上の国々で、性別、宗教など、様々な多様性を受け入れる寛容さを忘れずに、高潔性という軸を確立して、会員のリーダーシップを育成しながら、親睦を通じて、仲間を増やし、人道的奉仕活動を通じて地域社会や、国際社会に貢献してきました。そして今我々の念願である、ポリオ撲滅まで「あと少し」になりました。そんな素晴らしい仲間のデータベースをやっと造り始めたのです。いや、データベースは存在していましたが、我々ロータリアンがそれを活用出来なかったのです。

今、コンピューターやインターネット通信など、オンラインツールの発展で、我々ロータリアンひとりひとりが利用できる、データベースにやっとなろうとしています。考えただけで、ワクワクします。ロータリアンの基本は高潔性を備えた職業人、世界120万人を超える会員がロータリアン同士、人道的奉仕活動のみならず、ビジネスでも、趣味でも、旅行でも、自由に繋がる時代がやっと見え始めたのです。

アフリカでビジネスをスタートしたいとき、アフリカのロータリアンとオンラインで繋がり、コラボレーションできることが可能になります。いや、日本国内でも8万人を超える職業人が、繋がるんです。新しい販路を探したい、新しく材料を探したい、地域の課題を一緒になって、解決するパートナーを探したい、趣味のゴルフ、音楽、文化、最も信頼できるパートナー、それがロータリアンなんです。素晴らしい未来がやっと手に入ります。

My Rotaryがスマフォ一つで、世界中に繋がります。ただし、このネットワークに入るには、当然ロータリーの会員でなければなりません。ロータリアンだけが登録出来る、My Rotaryの世界を見る権利があるのです。

そしていろいろな活動をMy Rotaryによって知り得ることで今、私は次に述べることを切実なる思いを込めて皆さんに呼びかけます。

「会員になるだけでなく、職業奉仕、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕活動を通じて、真のロータリアンになるよう自分自身を磨きましょう。」

ロータリーは、まず、One Profits Most Who Serves Best
そうです。人を笑顔にすることから始まります。

第4回 World food + Fure-i Festa ワールドフード+ふれ愛フェスタ

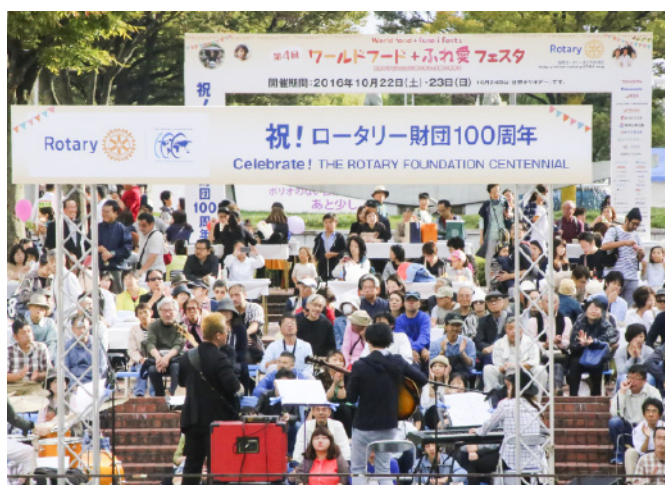
第4回「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」報告

W F F 実行委員会 委員長 加藤陽一



今年も当2760地区が主催するチャリティーイベント「ワールド・フード+ふれ愛フェスタ」(W F F)が10月22日と23日の2日間に渡って華やかに開催されました。第4回目を迎えた今回は、「ロータリー財団100周年」をお祝いする記念すべきイベントです。

名古屋市内の中心にある久屋大通り公園の会場(8,000㎡)では25軒の専門料理店や18軒の工芸品店が立ち並び、また3か所に設けたステージではブラジル・サンバやアフリカのドラムなど各国の踊りや歌が披露され、世界の異文化で会場は賑わいました。さらに、ロータリアンの憩いの場として設けたロータリー広場では地区内から分区毎にご出店いただき、工夫を凝らしながらご当地自慢の料理や特産品で来場者を楽しませていただきました。



今回もローターアクトの皆さんはチャリティーバザー、米山記念奨学生たちはドリンクブース、RYLAのメンバーは綿菓子の販売、交換留学生インバウンドのメンバー10名はステージで活躍してくれました。そして250名を超えるインターアクトの皆さんは広い会場内のゴミ清掃で大活躍で

した。第1回WFFからインターアクトの皆さんはじめ若者達が見せてくれる「笑顔で奉仕」の精神は来場者に大きな好印象を与えています。まさに「公共イメージの向上」を体現してくれています。我々ロータリアンたちも負けてはいられません！



さて、今回は『ロータリー財団100周年』の記念事業です。台湾からはゲーリー・ファン元RI会長（現ロータリー財団管理委員）、埼玉からは北清治元RI理事（現ロータリー財団管理委員）がこのイベントのためだけに会場にきていただきました。当地区の齋藤直美R



I 理事や服部地区ガバナー、多くのパストガバナーやロータリアンの仲間たちとお二人をお迎えできたことは嬉しく思います。さらにインドネシア（3410地区）からパストガバナー2名とガバナーノミネーを含めて計10名、フィリピンからは3830地区と3780地区を合わせて計18名、そして韓国ソウル（3640地区）から地区社会奉仕委員長もお祝いに駆けつけてくれました。その他にもドイツ、オーストラリア、ニュージーランドのロータリアンたちの姿もありました。国内からも

2570 地区の細井ガバナーエレクトなどが視察&応援に駆けつけてくれました。

第1回から一貫して会場内にはロータリー広報パネルを大小合わせて約50か所に設置し、一般来場者に対して広く「ロータリー認知度の向上」に努めています。今年はそこに『祝！ロータリー財団100周年』という嬉しい言葉が加わりました。また新しい取り組みとして『R財団100周年記念タオル』を作り、チャリティーとして販売しました。11月5日&6日の地区大会でも販売します。あらかじめR1本部のライセンス管理部門とデザインなどを協議して承認を得ての販売で、実は日本では初めての取り組みです。



す。あらかじめR1本部のライセンス管理部門とデザインなどを協議して承認を得ての販売で、実は日本では初めての取り組みです。

好天に恵まれ今回の入場者は6万人超で、イベントは大成功でした。ファン元R

1会長も2日間に渡り一緒にロータリー財団100周年をお祝いしてくれました。そして開会セレモニーと閉会セレモニーでいただいたスピーチでは『このイベントをずっと続けてほしい。奉仕につながるこのようなイベントを続けることは、ロータリーがこの先もずっと「世界に良いことをする」と



いう覚悟の表れでもあるのですから』という温かく力強いメッセージもいただきました。

第1回と第2回の収益金でカンボジアの簡易水道施設やトイレ、井戸、学用品などを寄贈し、第3回の収益金ではミャンマーで貯水タンクやトイレ、学用品を寄贈しました。今回の収益金ではインドネシア・ジャカルタで現地（3410地区）の仲間たちが続けているスラム地区の子供たちのための教育支援事業に役立てる予定です。また例年通り収益金のうち1万ドルはエンドポリオ活動基金に寄付します。



支えてくれるスポンサー企業の皆さん、会場で働くボランティアの皆さん、出店者の皆さん、そして地区内4,800人すべてのロータリアンの皆さんに心から感謝申し上げます。そして来年もどうぞよろしくお願いたします。

最後に1年間に渡り準備を重ね、また当日も会場でそれぞれの持ち場で頑張ってくれたWFF実行委員会の皆さん、お疲れ様でした。



地区補助金事業報告

名古屋千種RC 会長 渡邊源市

平成 28 年 10 月 1 日、名古屋千種ロータリークラブ地区補助金事業「東山植物園にアジサイの苗を植えよう」を市民とともに実施しました。前夜からの大粒の雨は当日朝おさまり、無事事業を実施することが出来ました。

当クラブと東山総合公園との関わりは古く、初代会長、故水野民也家が保有していた星ヶ丘一帯の広大な土地を東山総合公園移転のために名古屋市へ寄付したことに遡ります。そうした縁でクラブ創立以来、植栽や備品の寄贈、教育プログラム支援等様々な形で、奉仕事業を行ってきました。

さて、今回の事業は植物園内のアメリカ園植栽の全面的植え替えにあたって、当クラブが新しい植栽種苗を寄贈（2017 年 1 月植え付け予定）。並行してアメリカ園に通じる歩道環境整備として歩道にアジサイを植える作業を市民と共に行うというものです。担当は、社会奉仕委員長、碓氷美佳君。この半年間準備に奔走してくれました。寄贈した種苗はクラブ会員足立一郎君（造園）が準備。名古屋市の WEB 広報サイトで市民に参加を呼びかけました。多数の応募の中、抽選で 35 名の親子が参加。ロータリアンと合わせて 50 名が集まりました。作業に先立って、贈呈式を行い、藤井辰則植物園園長にアメリカ園植樹用と歩道植樹用の種苗贈呈目録を渡し、園長から感謝状をいただきました。その後、公募参加の親子、ロータリアンが一緒になってアジサイ苗の植え付けを行いました。参加した子どもたちは植物園スタッフの指導を受けながら慣れない手つきで一生懸命植え付けに汗を流しました（もっと慣れていなかったのはロータリアン…）。閉会式では参加者に自宅で育てられる果物の苗をプレゼント。植え付けしたアジサイは、来年 6 月には一部が開花するそうです。自分たちの植えたアジサイがどんな色の花をつけるか楽しみです。市民と共に行った奉仕活動。今後も東山総合公園を通じて地域に奉仕の輪を広げていきます。

最後に、地区補助金を通じてこのような奉仕実践の機会を与えていただいた RI 第 2760 地区財団委員会に感謝いたします。





「財団卓話について」

地区ロータリー財団委員会 委員長 中村公彦

ロータリー財団を知り、理解していただく様、地区ロータリー財団出向者が皆様のクラブへ卓話にお邪魔いたします。貴重な例会の時間をお借りしての卓話ですのでクラブ運営での一助になれば幸いです。また卓話でお邪魔する各クラブには事前にリクエストを頂き、丁寧に解りやすくを心掛けたいと思っています。

ロータリー財団は寄付を強制？ するとか寄付の用途状況がよくわからないとお話を伺うことがあります。本来は事実と異なり、ロータリー財団本部も資金の透明化を積極的に努めています。ロータリー財団の歴史は、なしえることが困難だったプロジェクトにも成果を出したことを改めてご案内させていただきます。

さかのぼること6年前に世界100地区に当地区も選ばれ、パイロット地区として新システムを使ったプロジェクトを実践することが出来ました。その3年間の成果が「未来の夢計画」として確立しました素晴らしいシェアシステムになりました。各プロジェクトの原資は3年前の皆様からお預かりいたしました年次寄付と恒久基金の利息より割り当てられます。総原資を100%とした場合、25%を各クラブが人道的支援の観点からクラブ負担が50%の補助金が受けられる「地区補助金」、プロジェクト総額がある30000ドル以上で重点6分野該当を必須とする「グローバル補助金」など過去にはなかったクラブ負担の少ない素晴らしいシステムがあります。特にグローバル補助金を活用した事業は上手く活用して地区補助金ではできえなかったものへのクラブチャレンジも是非積極的に挑戦をクラブでしていただきたいと思います。

最後になりますが皆様ご存じの通り本年度はロータリー財団100周年の年を迎え、積極的にクラブでロータリー財団100周年を祝ってください。またそのクラブでの成果や企画にお邪魔した出向者にお話しいただければと思っております。

ガバナー公式訪問報告 I



豊橋北・豊橋RC

ホスト

豊橋北RC

開催日

9月20日(火)

報告者

〈豊橋北 RC / 幹事〉
大石佳史



去る9月20日、服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤地区事務長をお迎えし、豊橋RCと豊橋北RC合同でガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立ち、ガバナーとクラブ会長、幹事懇談会を開催し、服部ガバナーからはサンディエゴでの国際協議会研修のお話が始まり、地区でのガバナーの役割などお話をいただいたあとで、突然、クラブ出席者それぞれに対して様々なテーマで3分間スピーチを課されました。それはサンディエゴの研修会でご自分でも経験され、ロータリアンがロータリーの良いところ、クラブの良いところをわかっていないと第三者には伝わらないとの想いからとお伺いしました。その手法として地区の最重点課題があると理解することができました。

例会では上記のお話も含め、地区の方針をわかりやすく解説され、和やかな中で終わることができました。服部ガバナーのお話はどれも常に未来へ向けたお話で、今後の活動に大いに力となる例会でした。

小牧・犬山RC
江南・岩倉RC・愛知REC

ホスト

小牧RC

開催日

9月21日(水)

報告者

〈小牧 RC / 幹事〉
長尾秀義

今回の服部良男ガバナー公式訪問5RC合同例会を、私ども小牧RCがホストとして107名の会員とともに迎えることができ、また無事終了できたことを大変喜ばしく思います。

例会前懇談会では、ガバナー研修で行われるトレーニングの一部を、各クラブ会長、幹事にも実践してもらい、地域においてロータリークラブをどのように伝えるのか、どのように理解してもらうのかを、それぞれクラブの特徴や体験からあらためて考える機会となりました。

例会でのガバナー卓話では、冒頭ジョンF. ジャームRI会長テーマ『人類に奉仕するロータリー』から『ロータリー財団100周年を祝おう』と『ポリオを撲滅しよう』の強調項目についてお話しされました。

そして地区方針である『真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう』については『ブランドマーケティング』『ロータリーのブランド』『ロータリアンの奉仕』特に「SERVICEを持続可能にする為に」を重点に、また地区の20年、30年先を見据えた戦略も交えた話を一貫してとても分かりやすく、会歴の浅い会員にも理解しやすい内容でお話ししてくださいました。

我々の気づいてなかったこととして、地区には役員会や理事会のようなものは無く、ガバナーはRIと地区内クラブの調整と各クラブ活動が円滑に進むよう、一人で決断、提案しなければならない存在であることを知らされて、単年度の短い期間のガバナーのお役でないとな身が持たないのかもしれないのかも？と、ふと感じました。

ガバナー公式訪問もようやく半分をこなし、折り返し点と伺いましたが、大変な激務をこなす中でも、我々に元気を与えてくれるスタミナとバイタリティには感謝と敬意を表します。

そして無事に地区内全クラブの公式訪問を終えられて、ガバナーのお役を任期まで全うされることを、心よりご祈念申し上げます。



ガバナー公式訪問報告 II



津島・あまRC

ホスト

津島RC

開催日

9月23日(金)

報告者

〈津島 RC / 幹事〉
田中正明

9月23日(金) 名鉄グランドホテルにおいて津島・あま RC の合同例会を開催し、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えいたしました。

午前 11 時 30 分からの会長・幹事懇談会では冒頭、服部ガバナーよりロータリーの現状についてお話をいただき、そのち各クラブの会長・幹事より自分の紹介も兼ねクラブに入会した経緯などを 3 分ほどでお話しさせていただきました。

12 時 30 分より例会が始まり、服部ガバナーの卓話では、特にロータリー 100 周年・ポリオ撲滅・会員数の推移など多岐に亘るお話をいただきました。

また、両クラブによる米山記念奨学金と R 財団寄付の目録をお渡しさせていただき、終始、和やかで有意義な例会を行うことができました。



名古屋東・名古屋千種RC
名古屋昭和RC

ホスト

名古屋東RC

開催日

9月26日(月)

報告者

〈名古屋東 RC / 幹事〉
國府谷俊盛



9月26日(月) ウェスティンナゴヤキャッスルにおいて地区ガバナー公式訪問例会が東・千種・昭和ロータリークラブ合同で開催された。例会に先立ち 11 時 30 分より服部良男ガバナー、岩月地区幹事、加藤地区事務局長と 3 クラブ会長、幹事との懇談が行われた。12 時 30 分より 3 クラブ合同の例会が始まり、各クラブ会長挨拶の後、服部良男ガバナーのご講演を拝聴する。RI の方針など多岐にわたりお話しをいただいた。鈴木建吾東ロータリークラブ会長の謝辞で閉会した。

ガバナー公式訪問報告Ⅲ



名古屋名駅RC 名古屋みなと・名古屋丸の内RC	ホスト	名古屋名駅RC	開催日	9月28日(水)	報告者	〈名古屋名駅 RC / 委員長〉 加藤祐一
-----------------------------------	-----	---------	-----	----------	-----	--------------------------



9月28日、名古屋みなと・名古屋丸の内・名古屋名駅の3RCは、RI第2760地区、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長の3名をお迎えして、合同例会(出席約130名)を開催しました。

例会に先立ち、ガバナーと3クラブの会長等による懇談会があり、様々な課題、解決に向けた重点方針、取り組み状況等について意見交換がされました。

例会では、名古屋中央RAC提唱クラブ調印式において服部ガバナーに署名を頂戴した後、次の4項目に関して30分間、お話がありました

- (1) RI会長テーマに関し、財団100周年とポリオ撲滅活動
- (2) ロータリーが100年先も輝き続けるためのブランディング
- (3) ガバナーが掲げた3つの地区方針、3つの重点戦術に込めたおもしろい
- (4) ロータリー戦略計画の3つの優先項目

これらは、大変意義深いお話であり、今後のロータリアンとしての奉仕活動、公共イメージ向上活動等に活かしていきたいと思っております。

豊橋ゴールデンRC 豊橋南・豊橋東RC	ホスト	豊橋ゴールデンRC	開催日	9月30日(金)	報告者	〈豊橋ゴールデンRC / 会長〉 宇藤 信
-------------------------------	-----	-----------	-----	----------	-----	--------------------------

9月30日(金)服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤地区事務長をお迎えしてロワジールホテル豊橋において「ガバナー公式訪問」を豊橋南ロータリークラブ、豊橋東ロータリークラブとホスト役の豊橋ゴールデンロータリークラブの合同例会として開催を致しました。

例会前の11時10分より会長幹事懇談会を行いました。緊張の中、始まりましたが服部ガバナーの気さくなお人柄に接して、最後は和気あいあいの歓談となり、本音のお話が出来たと思えました。

例会は豊橋南クラブの神戸会員の乾杯にはじまり、ガバナーの熱意のこもった講和をいただき、豊橋東クラブの小林会員の謝辞で公式訪問の合同例会を終えることが出来ました。



ガバナー公式訪問報告Ⅳ



名古屋RC

ホスト

名古屋RC

開催日

10月4日(火)

報告者

〈名古屋 RC / 幹事〉
鈴木忠明



10月4日、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長をお迎えして懇談会並びに例会を開催しました。

懇談会の場では、ロータリー活動に対する服部ガバナーの熱意あるお考えや、先進国で会員が15年間で3割減という危機感に基づき、まずは会員の皆さんが「ロータリーに入会してこんな良いことがある」と笑顔で楽しく語れることが重要であること、また、企業の冠、コーポレート会員、女性から若者、リタイアした方まで幅広い会員制度等、新しい仕組みのモデルケースを試すといったお考えを伺いました。

例会の卓話では、今年度のR Iのテーマ「人類に奉仕するロータリー」を、「ロータリアンは困っている人がいたら背を向けず、自分ができることをする。それが奉仕。その結果、人が笑顔になること、そして、仲間のロータリアンと奉仕の輪を広げることがロータリーである」と理解するとの見解を示されました。

また、2760地区の方針を、「真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」と掲げられ、そのためには「ブランディング」が重要である。そのためには、My Rotary、Rotary Club Centralを活用した会員同士の情報共有、ソーシャルメディアを通じたロータリーのブランドと奉仕の活動成果をオープンにし、地域の人々と共有し広報につなげることを、是非推進して欲しいと協力を呼びかけられました。

とても解りやすい、熱意を込めた卓話を頂き、大変充実した例会となりました。
本当に有難うございました。

一宮中央RC
一宮・尾西・一宮北RC

ホスト

一宮中央RC

開催日

10月5日(水)

報告者

〈一宮中央 RC / 会長〉
永田 正

会員減少を抱える私ども一宮中央RCは、服部ガバナーよりご指導頂きました中でも、特にマイロータリーの登録・ソーシャルメディアの活用が遅れており、必要性・重要性を実感致しました。早急に全員のマイロータリー登録を目標に行動してまいります。そして、地域社会や世界で困っている人が笑顔になれる奉仕活動を実行してまいります。また、ソーシャルメディアの活用により共に奉仕出来る仲間を見つけ、一宮中央RCを大きくステップアップさせていきたいと考えております。



ガバナー公式訪問報告 V



半田・半田南RC
知多・常滑RC

ホスト

半田RC

開催日

10月6日(木)

報告者

〈半田 RC / 幹事〉
榊原敦史



10月6日(木)ガバナー公式訪問が行われ、服部良男ガバナー、岩月昭佳地区幹事、加藤博巳地区事務長にお越しいただきました。今年度は、半田 R.C がホストになり、常滑 R.C・半田南 R.C・知多 R.C との4クラブ 110 余名の合同例会となりました。

例会に先立ち、ガバナー・会長・幹事懇談会が行われ、服部ガバナーよりいろいろなアドバイスをいただきました。特に、ロータリーの良さを笑顔で伝えることが出来る、この「伝えること」がリーダーに求められているというお話が印象的でした。

例会は、松本パストガバナーの歓迎の言葉に続いて、服部ガバナーの卓話が行われました。卓話では、ロータリーのブランドについてマーケティングの視点からの考察や、奉仕活動は定義するものではなく人を笑顔にする行動である など教示に満ちたお話を多くしていただき、大変充実した例会になりました。また、ロータリーの ICT についても強力に推進すべきというお話もいただき、ICT 化は避けて通れない時代になったと改めて感じました。

ガバナーにおかれましては、ご自愛専一にてご活躍されることを会員一同心よりお祈り申し上げます。

豊田中RC
豊田・豊田東RC

ホスト

豊田中RC

開催日

10月11日(火)

報告者

〈豊田中 RC / 会長〉
鈴木 寛

10月11日ホテルトヨタキャッスルにおいて、豊田 RC・豊田東 RC・豊田中 RC3 ロータリークラブ合同例会に、服部良男ガバナー岩月昭佳地区幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

例会前の会長幹事懇談では、ガバナーより各会長幹事がロータリークラブに入会したきっかけ等の質問から始まり、RI 規定審議会の決定事項を各クラブの裁量で取り入れクラブ発展のためには有効であるとお話を頂きました。

公式訪問の卓話ではスクリーンを用いて RI 会長方針、地区方針のテーマについてお話から始まりオンラインツールとソーシャルメディアの活用を重点課題とし My Rotary への登録とその活用をすること。Club Central へ情報を入力他クラブの活動内容を知る。ソーシャルメディアでロータリーのブランド地域の人々に広報する。以上の重要性のお話を頂きました。

服部ガバナー岩月地区幹事のご訪問心より感謝申し上げます。





第6期RLI2760分科会研修パートII報告

地区RLI実行委員会 委員長 関口宗男

第6期RLI2760分科会研修パートIIが10月16日（日）、他地区からの参加者も含め、クラブ会長エレクトを受講対象者として、星城大学リハビリテーション学院に於いて実施されました。服部良男ガバナーを初め、多数の地区役員の皆様にご臨席賜り、午前9：30に関口宗男委員長の挨拶で開会しました。

服部良男ガバナーからは「75クラブの公式訪問が終わり、ほとんどの会長から『ロータリー観が変わり、もう少し早くロータリーを勉強しておけば良かった』という感想が多くありました。本日は、来年の7月1日からどのようにクラブを引っ張っていくかというイメージを持って、今日の一日を過ごして頂くと価値があると思います。RLIの研修が会長になった時の基礎になり、クラブを纏めていくのではないかと公式訪問を通して改めて感じました」とのご挨拶を頂いた。

村井總一郎ガバナーノミニーは「この研修の良いところは同期の会長と顔見知りになり、仲良くなれることである。自ら情報を発信し、6セッション、他の参加者の発言をよく聴いて勉強して頂きたい。」と、ご自身の過去のディスカッションリーダーとしての経験も踏まえてご挨拶を頂いた。

10:00より1セッション50分間の分科会を6セッション同時進行し、昼食を挟んで6つの分科会で、リーダーシップ、RIのプログラム、ロータリーの組織、奉仕事業、会員増強等について研修しました。

第6会議終了後に村井總一郎ガバナーノミニーより「パートIに比べ、受講者同士盛り上がった感じで、お互いにクラブの実情を話し合われていて、大変良い雰囲気であったと思います。本日の研修が皆様方の事業計画、会長方針に反映して頂ければと考えます」と、本日の研修を受けて頂いた受講者の皆様へのお礼と本日の感想も含めて講評を頂いた。その後、受講者お一人お一人に修了証を授与して頂き、17：15に関口宗男RLI実行委員会委員長の挨拶で閉会しました。（文責 高畑皓一）





地区青少年サミット報告

地区青少年奉仕委員会 委員長 寺本善雄

9月22日、地区青少年サミットが名古屋キャッスルプラザホテルにて開催されました。

服部ガバナーはじめ、6名の特別出席者、地区内クラブの会長・幹事・青少年奉仕委員長、地区委員、更にIAC・RAC・RYLA学友会・青少年交換のロータリーファミリー、合わせて300名の参加をいただきました。地区青少年奉仕委員会は本会議を、ロータリアンの皆様に青少年奉仕活動をご理解いただき、活動の一層の発展に繋げる重要な会議と位置付けております。服部ガバナーからは、「国際ロータリーは世界平和に向けて、次世代を担う青少年にロータリーの精神を伝える強い意志を持っている」とのご挨拶をいただき、続いて活動報告を行いました。

黒田危機管理委員長からは、「ロータリーにとって好ましくない事態の全てが危機であり、発生時には躊躇せずに危機管理委員長に第一報を」とのお話をいただきました。インタラクティブ委員会は、顧問の先生2名と生徒さん2名から「第27回年次大会」、「第29回海外派遣研修・オーストラリア パース」の報告、第5回I A全国研究会のご案内。RYLA委員会は、3月に実施された「RYLAセミナー」報告、韓国で開催された「ヤングリーダーズサミット」の参加者5名からの報告、そして豊田RCから次回「第25回RYLAセミナー」のご案内。ローターアクト委員会は、2名のアクターから「RACの活動内容」「インドNIDへの参加」報告、ローターアクトに参加するメリットのお話がありました。休憩をはさみ、青少年交換委員会からは、アメリカはじめ4か国からの帰国生10名が報告を行い、その成長に大きな拍手をいただき、服部ガバナーから一人ひとりに参加認定書が授与されました。最後に、神野ガバナーエレクトから、「長時間にも関わらず、退屈せずにいい話を一杯聞けた」とのお言葉をいただき本会議は閉会、その後懇親会に移り参加者の交流を図りました。

アンケート調査では大変好評をいただき充実した会となりました。





第5回全国インターアクト研究会の報告

地区インターアクト委員会 委員長 佐藤裕彦

第2760地区がホスト地区として、10月21日（金）22日（土）の2日間、ミッドランドホールにて第5回全国インターアクト研究会並びに第3回全国地区インターアクト委員長会議を開催しました。

全国34地区のインターアクターが参加するインターアクトクラブ甲子園を合言葉に始まった全国インターアクト研究会。しかし実際には、高校生が参加するにあたり移動距離や危機管理の問題といった障壁があり、今までインターアクター参加の研究会とまでは至っていませんでした。

発展的なインターアクト活動をロータリーがどうサポートしていくのか？そんな事を研究会で議論するにあたり、やはりインターアクト活動の現実・生の声を聴くのが一番と考え、また研究会がスタートして5年目という節目の年という事もあり、本研究会では『主役はインターアクター』というテーマを掲げ、初めてインターアクターが実際に発表を行うという事を実現しました。

研究会1日目は、開会式に続き「全国インターアクター研究会のあり方について」をテーマにパネルディスカッションが行われました。全国インターアクト研究会 三木明委員長がモデレーターを担い、今回を含め5回の研究会運営を行ってきた各開催地区インターアクト委員長がパネリストとして参加しました。この研究会の始まりから、この研究会がどこに向かっているのか を参加者全員で共有できた意義あるパネルディスカッションとなりました。

1日目後半では①青少年関連フォーラム②全国地区インターアクト委員長会議③全国インターアクトクラブ顧問情報交換会 といった3つの分科会が開催されました。これらの分科会では、パネルディスカッションの流れを受け、実際に各地区それぞれの立場の参加者と意見交換を行いました。

2日目は、いよいよインターアクター登場の一日でした。服部ガバナーによる2日目挨拶に始まり、桜花学園 IAC がオープニングを飾りました。続いて、単なる日頃の活動発表に留まらず、IAC 運営の難しさ・工夫、IAC 活動を通してどう自分が変わったか、といった部分にも焦点をあて IAC 活動発表が行われました。距離の問題で実際に会場には来ることのできないインターアクターは、ビデオやスカイプを通しての発表を行いました。

新しい形の研究会を示すことができた非常に意義ある2日間のインターアクト研究会となりました。



2017-18年度 ガバナー補佐紹介



- | | | |
|----------|-------------------|------------------|
| ○ 南尾張分区 | 横山 明巳 (よこやま あけみ) | 大府ロータリークラブ |
| ○ 西尾張分区 | 西村 利夫 (にしむら としお) | 尾張中央ロータリークラブ |
| ○ 東尾張分区 | 鈴木 文勝 (すずき ふみかつ) | 小牧ロータリークラブ |
| ○ 西名古屋分区 | 宮崎 薫 (みやざき かおる) | 名古屋東南ロータリークラブ |
| ○ 東名古屋分区 | 本多 満 (ほんだ みつる) | 名古屋東ロータリークラブ |
| ○ 東三河分区 | 大須賀憲太 (おおすか けんた) | 豊橋ゴールデンロータリークラブ |
| ○ 西三河中分区 | 柴田 芳孝 (しばた よしたか) | 岡崎ロータリークラブ |
| ○ 西三河分区 | 大高 敏睦 (おおたか としのぶ) | 西尾KIRARAロータリークラブ |

国際ロータリー第2760地区

ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

〈ガバナーエレクト〉 神野 重行 〈次期地区幹事〉 加藤 定伸

第1回次期ガバナー補佐研修会議が開催されました。

この日、次期ガバナー補佐さんと地区スタッフがはじめて顔を合わせ、和やかでありながら緊張感も漂う雰囲気の中で、近藤雄亮次期地区研修リーダーのご指導により第一歩を踏み出しました。一年半、よろしくお願ひします。



事務所

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目15番15号 豊島ビル3階

TEL 052-201-2760 FAX 052-201-1670

e-mail governor17-18@rotary2760.org

執務時間 10:00~17:00

※土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。



R | 日本事務局
財 団 室
NEWS

2016年10月号

発行日
2016/9/28
経済と地域社会
の発展



お知らせ

【ロータリー財団、満点評価を受ける】

ロータリー財団は、米国内慈善団体の格付けを行う機関「チャリティ・ナビゲーター」より、満点の評価を受けることができました。9月1日に公開された今回の評価では、「財務の健全性」と「説明責任&透明性」のいずれの分野でも100ポイントを記録。これは、財団への寄付金が効果的にプログラム・プロジェクトに活用され、健全なガバナンスが保たれ、オープンな運営が行われていると、チャリティ・ナビゲーターが評価したことを意味します。

なお、前回の評価は97ポイントでした。

[記事はこちら](#) [チャリティ・ナビゲーターのウェブサイト\(英語\)](#)

	Score (out of 100)	Rating
Overall Score & Rating	100.00	★★★★★
Financial	100.00	★★★★
Accountability & Transparency	100.00	★★★★

【ロータリー研究会とロータリー財団セミナー】

11月30日(水)、12月1日(木)に行われるロータリー研究会付随行事として、28日(月)にロータリー財団地域セミナー(Zone1,2,3)が開催されます。続けて29日(火)にはメジャードナー午餐会が開催されます。今年度は全て、愛知県名古屋市のウエスティンナゴヤキャッスルにて行われます。財団地域セミナーではエバンストン本部の補助金担当職員スティーヴン・サンドストロム(Zone2,3担当)も来日し、ご挨拶させていただきます。

詳細は、各地区宛てに送付されているメールをご確認ください。

【100%ポール・ハリス・フェロークラブ バナー】

財団100周年となる今年度中に「100%ポール・ハリス・フェロー(PHF)クラブ」に認証されたクラブには、財団100周年のロゴが入った限定バナーが贈られます。この認証は一度だけの受賞となりますので、まだこの認証を受けられていないクラブは、ぜひこの機会に100%PHFクラブを目指してはいかがでしょうか。



詳細は、「[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)」をご参照ください。

- バナーについて：P.17「クラブの認証」
- 「100%PHFクラブ」申請書：P.31
- 認証ポイントを活用してPHFを増やす：P.19「認証ポイント」

RILEート

10月：\$1=¥102
9月：\$1=¥102

寄付振込先：

三井住友銀行 赤羽支店(226)
普通預金 3978101
名義：公益財団法人ロータリー日本財団
明細書送付先：kifu@rotary.org
[寄付送金明細書](#)
[送金明細書記入方法・寄付分類と認証](#)
[寄付者の認証](#)

寄付状況

2016年8月末現在

基金種別	国	金額
年次基金	日本	\$ 2,368,943
	世界	\$ 14,065,917
恒久基金	日本	\$ 378,132
	世界	\$ 3,520,714

寄付総額 世界上位3ヶ国

2016年9月21日現在

国	金額
アメリカ	\$ 10,840,060
日本	\$ 3,422,856
韓国	\$ 3,271,072

日本の状況

冠名基金数 135
※地区、クラブが設立した冠名基金含む
PHS会員数 628

目標(世界) 2016-17年度

- ・全体：3億ドル
- ・年次基金：1億5,000万ドル
- ・恒久基金：2025年までに20億2,500万ドル
- ・ロータリー平和センター大口寄付推進計画：2017年6月30日までに、1億5,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス：一人当たり30ドル
- ・恒久基金：各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

寄付目標入力：

[ロータリークラブ・セントラル](#)



ポリオプラス

【ポリオ撲滅活動へのDDFの寄贈】

今年も「Miles to End Polio」の季節がやってきました。毎年多くのDDFの寄贈をいただいております。もっとも多くのDDFを寄贈して下さった地区へ、イアン・ライズリーRI会長エレクトが訪問する予定です。



DDFの寄贈には、下記専用書式を11月30日までにお送りください。

[「Miles to End Polio」専用のDDF寄贈書式はこちら\(ワード\)](#)

また、7月1日から4月15日までにポリオプラス基金(Miles to End Polio含む)へDDFを寄贈して下さった上位5地区は、アトランタで開催されるロータリー国際大会のステージ上にて発表される予定となっております。

【情報をお寄せください！】

世界ポリオデーにちなんだイベントや活動の情報を集めております。皆様からの情報をお待ちしておりますので、ぜひお寄せください。実施日は必ずしも10月24日(世界ポリオデー)である必要はなく、募金活動、地域のマラソン大会、ブース出展などどんなイベントの情報もお待ちしております。詳細は、9月23日にガバナー宛てに配信されたメール「世界ポリオデー」イベント情報をご確認ください。

情報投稿内容：

- ①情報提出者のお名前 ②Eメールアドレス ③場所(国と市町村)、日時
④クラブ名 ⑤イベント内容

情報投稿方法：

- Facebook

www.facebook.com/rotaryjapan へアクセスし、メッセージの機能を用いて、上記の情報を送信してください。ご質問がある場合も、この方法でお送りください

- 「End Polio Now」ウェブサイト

www.endpolio.org/ja/worldpolioday へアクセスし、上記の情報をご入力の上、「送信 (SUBMIT)」ボタンをクリックしてください。

【野生株によるポリオ症例数】

ポリオ	国	2016年1月1日 ～9月21日	2015年 (通年)	2014年 (通年)
常在国	パキスタン	14	54	306
	アフガニスタン	9	20	28
常在国 以外	ナイジェリア	3	0	6
	赤道ギニア	0	0	5
	イラク	0	0	2
	カメルーン	0	0	5
	シリア	0	0	1
	エチオピア	0	0	1
	ソマリア	0	0	5
	世界合計	26	74	359

掲載サイトはこちら [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)

[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[Rotary Voice ブログ](#)

[財務報告](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

<資料>

[2014-15年度年次報告](#)

[2015年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引\(zip\)](#)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

<寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/> からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

[クラブと地区の運営](#)

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- バナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど

2016-17年度
年次基金寄付ゼロクラブ状況
1,307クラブ

2016年9月26日現在、34地区中、年次基金へ寄付をしていないクラブ数です。

寄付・認証

【オンライン研修「クラブのためのよくわかる寄付と認証」】

9月8日(木)9:30より、オンライン研修「クラブのためのよくわかる寄付と認証」(ウェビナー)を開催いたしました。朝早くからの開始にも関わらず、多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。登録者数は268名でした。研修の内容は録音・録画され、自由にダウンロードすることができます。ぜひロータリアン、事務局の皆様とご視聴ください。

- ◆ 研修の録音動画: <https://vimeo.com/181876949>
- ◆ 研修に使用したパワーポイント資料: http://www.slideshare.net/Rotary_International/ss-65802389
※パワーポイント資料のダウンロードには「LinkedIn」または「SlideShare」のアカウントが必要です。
- ◆ 「寄付・認証 ロータリークラブの手引き」のダウンロードはこちら→ [「寄付・認証 ロータリークラブの手引き」](#)
※9月26日に内容を更新いたしました。すでにお手元に本書をお持ちの方は、上記URLから再度ダウンロードをお願いいたします。(更新部分:P.17「クラブの認証」)

● アンケート

本研修では、研修中に2つのアンケートを行いました。

質問1.「あなたの役職をお選びください。」(回答数74)

役職	回答割合
クラブ・地区事務局	69%
その他	11%
地区役員	9%
クラブ役員	8%
ゾーンレベル役員	3%

質問2.「使ったことのあるレポートはどれですか。」(回答数86)

レポート名	回答割合
クラブ認証概要レポート	47%
月次寄付レポート	21%
その他	20%
ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)レポート	9%
クラブのバナー認証レポート	3%

研修後の満足度アンケートはこちら: [「オンライン研修 アンケート」](#)

● 寄付と認証に関するご質問

皆様からいただいたご質問を抜粋してご紹介いたします。

〈質問〉認証とはなんですか？ 認証と寄付分類の違いを教えてください。

〈回答〉認証とは、ご寄付のお礼として寄付者を表彰するものです。寄付分類や認証額によって送られる認証が異なります。ポール・ハリス・フェローやベネファクター、メジャードナーなどは認証です。寄付分類は、年次基金や恒久基金、ポリオプラスといった寄付の種類で、寄付者が寄付の使い道や受けたい認証によって、寄付をする際に必ず選ぶものです。

〈質問〉私のクラブでは寄付をしていたのに、寄付ゼロクラブと言われました。理由がわかりますか？

〈回答〉いろいろな理由が考えられますが、一番多いのは、財団で言う「ゼロクラブ」は、もっとも一般的な年次基金へのご寄付のみを指します。そのため、例えばポリオプラスや恒久基金などへご寄付をいただいても、年次基金へのご寄付がないと「寄付ゼロクラブ」となってしまいます。また、寄付記録がレポートに反映されるまで、送金から2週間程度かかりますので、金後すぐにレポートを確認した場合は、まだ寄付記録がレポートに反映されていなかった可能性もあります。今年度は財団100周年ですので日本の全クラブが年次基金に寄付をする寄付ゼロクラブ0を目指しています。お一人でも寄付をすれば寄付ゼロクラブではなくなりますのでよろしく願います。年次基金寄付ゼロクラブについては、「月次寄付レポート」の年次基金の年度中の寄付額をご確認ください。

ご質問の一覧はこちら: [「寄付・認証 よくある質問」](#)

ロータリー平和センター

【第15期生が国際基督教大学(ICU)に来日】

第15期生ロータリー平和フェローが来日し、9月10日にオリエンテーションと歓迎会が行われました。フェローのカウンセラーやホストエリアの関係者などが出席し、これから2年間平和のための研究に意欲を見せるフェローたちを激励しました。来日したフェローは次の通りです。

名前	シチズンシップ
Lorne ANDERSON	オーストラリア/カナダ
Monique GREEN	アメリカ
d'Arcy LUNN	オーストラリア
Louis MENDY	ガンビア
Alexandra PLUMMER	イギリス
Francs ROTHRY	イギリス
Joseph SMITH	シエラレオネ
MD.Moin UDDIN	バングラデシュ
ZURITA.Magdalena	アルゼンチン

【田中作次ロータリー平和フェロー】

田中作次ロータリー平和フェローシップ基金により支援を受け、この秋からロータリー平和センターの一つ、スウェーデンのウプサラ大学で平和研究を開始した宇治川貴史さんが、出発前に田中作次元RI会長を訪問し、感謝と留学への期待、そして世界平和実現への思いを語りました。

ロータリー平和フェローシップへの思い

第15期生ロータリー平和フェロー 宇治川 貴史

私は大学卒業後の4年間は名古屋でサラリーマンをしていました。とても居心地の良い会社だったのですが、国際協力に携わるといふ夢を叶えるため、一念発起してNGOに転職しました。そして、2013年12月からの2年7ヶ月間、スーダン共和国でNGO駐在員として働いてきました。スーダンは何十年も紛争を抱えている国で、未だに広大な土地に地雷や不発弾が埋まっています。そのため、地雷や不発弾によって手足や命を失う人が絶えません。でも、撤去活動は少しずつしか進められない、とても長く地道な作業です。撤去を待っている間に被害者はどんどん増えていきます。その状況を打破すべく、被害者を無くすための教育を住民にすること、それが私の携わっていた事業でした。

幸いにも、私が従事していた地域の被害者は年々と減っていきました。しかし、撤去がされないと移動を自由にできないし、農地を広げることができません。地道な撤去活動が行われるのを待つ以外方法はありません。戦争による犠牲者を減らすことに貢献できたことを嬉しく思う反面、その限定的な貢献にもどかしさを感じました。また、地方から紛争を免れてきた女性、祖国を追われてスーダンを經由してヨーロッパを目指す若者などもスーダンで出会いました。彼らとの出会いを通して、戦争が人々に与える別の影響も知りました。この紛争が生み出す問題への解決に貢献できるようになりたく、平和フェローを応募しました。

平和フェローシッププログラムでは、紛争解決や予防に繋がる平和教育について研究する予定です。そして、卒業後には、世界で起きる紛争の予防や解決に貢献できるようにしたいと思います。世界有数の大学で、そして、ロータリーの皆さんとの出会いを通して、学ぶ機会を得たことをとても光栄に感じます。様々な出会いから一つでも多くのことを吸収し、世界に役立てられるように邁進していきます。



冠名基金やロータリー平和センターについては、こちらの資料もご覧下さい。

[ロータリー平和センター ロータリアンのためのプログラムの手引き](#)

[ロータリー平和センター 平和の願いはきっとかなう](#)

[ロータリー平和フェローシップ パンフレット](#)

リソース

<資料>

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

[ポリオ撲滅](#)

[子供たちにポリオのない世界を](#)

[2016-17年度会長賞](#)

地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

・ [2016-17年度DDF寄贈書式](#)

・ [2016-17年度「Miles to End Polio」DDF寄贈書式](#)

・ [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

補助金

【補助金に関するお問い合わせについて】

相談窓口について

・クラブのご相談

今年度から地区財団委員長や地区補助金委員長が変わられた地区も多いと思います。地区の委員会の連絡先を補助金管理セミナーや財団セミナー等で、地区内のクラブにご案内いただくようお願いします。

申請者から、RRFCや日本事務局に直接ご相談いただくと、地区が補助金管理セミナー等でどのようにクラブにご案内しているか、補助金申請の地区の方針や資格認定の追加情報と矛盾した回答をしてしまうこともあります。

また、地区に補助金申請の経験や知識を蓄積するよい機会となりますので、クラブからのご相談は地区で受け、地区の補助金を担当する委員会に対応できない場合は、地区からご相談いただくようお願いいたします。

具体的な相談事例に基づいて、資料を確認、作成し、セミナー等で研修を行うとより効果的です。

・奨学生、職業研修チーム(VTT)参加者、協力団体

奨学生やVTT参加者、あるいは協力団体の方のご質問やご相談については、提唱者となるクラブ又は地区が、直接の窓口となります。

クラブや地区が知らないまま話が進むことのないように、奨学生や職業研修チーム(VTT)参加者、あるいは協力団体の方が、補助金担当職員と連絡を取る際は、できるだけクラブや地区を通し、やむを得ず直接連絡する場合も、メールのCCにクラブや地区を必ず含めるようにご案内ください。

よくいただく相談

「奨学生の受け入れを依頼したが返事が来ません」というご相談をよくいただきます。依頼を受けた相手地区がクラブに連絡をし、クラブが例会や理事会で検討して地区に回答するには、早くても2週間はかかります。地区にクラブから承諾が得られない、返事がすぐ来ないということも考えられます。そのため、地区から初めの返事が来るまでにおよそ1か月はかかります。

相手地区から、受け取ったという返事が来ない場合は、対応してくれているかどうかだけ確認しておくといと思います。また、あまりメールを見ない方もいますので、ガバナー、ガバナーエレクト、地区財団委員長、奨学金委員長、補助金委員長など、複数の方にメールをしておくほうがよいようです。右のリストをご活用ください。

旅行の90日前までの申請書の提出が原則です。受入クラブの決定まで数か月かかると思ってスケジュールを立てるようお願いします。

なお、6月から8月ごろは、特にグローバル補助金奨学生の申請が集中するため、承認まで時間がかかります。年度替わりには役員も変わるところが多いので、前年度中に承認されるように、早めに申請することをお勧めします。

リソース

<補助金>

[地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[重点分野の基本方針](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

[地域調査の方法](#)

[経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)

[基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

補助金を申請する

[グローバル補助金の流れ](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

[グローバル補助金 研修計画](#)

補助金による旅行

[旅行禁止国のリスト](#)

<連絡先>

[補助金担当者一覧](#)

[重点分野担当マネージャーの連絡先](#)

[公式名簿](#)

[地区ロータリー財団委員長のリスト](#)

[地区補助金小委員会委員長のリスト](#)

[地区奨学金小委員会委員長のリスト](#)

[地区VTT小委員会委員長のリスト](#)

<オンライン手順>

[補助金申請のためのツール](#)

[グローバル補助金申請の手順](#)

[グローバル補助金報告の手順](#)

[グローバル補助金-職業チームメンバー](#)

[申請の手順](#)

[グローバル補助金-奨学生 申請の手順](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

<プロジェクトのヒント>

[ロータリー奉仕コネクション](#)

[プロジェクトライフサイクル](#)

[プロジェクトの閲覧](#)

[ロータリーショーケース](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました

2016年8月27日～2016年9月26日			確認分 (敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2590	横浜西	金杉 誠	2770	越谷東	大野 祐肇
2770	川口	那須野 長三	2780	横須賀	渡辺 治夫
計	4名				※日付順

注: オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

ロータリー財団100周年



ロータリー財団は2016-17年度に100周年を迎えます。私たちの財団は、きれいな水の提供、疾病との闘い、平和の推進、基本的教育の提供、世界的なポリオ撲滅活動など、多くのプロジェクトを通じて人道奉仕の最前線に立ってきました。

- [100周年祝賀行事のアイデアとリソース\(WEB ページ\)](#)
- [財団100周年のロゴとガイドライン\(ZIP ファイル\)](#)
- [推進用ビデオ](#)
- [財団100周年の推進キット\(ZIP ファイル\)](#)
- [ロータリー財団の歴史\(WEB ページ\)](#)
- ロータリー財団100年誌(ご注文は日本事務局業務推進・資料室 rijpnpi@rotary.org までご連絡ください。)



<視聴覚資料>

- [ウェビナー](#)
- [ブランドリソースセンターロータリーの動画ページ](#)
- [ロータリーのビデオ](#) (日本語)
- [VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。
検索例: Rotary VTT

今後の予定

- 10月24日 世界ポリオデー
- 11月27日 ロータリー財団100周年記念シンポジウム(東京)
- 28日 ロータリー財団地域セミナー
- 29日 メジャードナー感謝午餐会
- 30日 ロータリー研究会
- 12月1日 (いずれも名古屋)

国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

Yuki.Shimizu@rotary.org

山本律子

Ritsuko.Yamamoto@rotary.org

縄田 怜

Satoru.Nawata@rotary.org

望月彩乃

Ayano.Mochizuki@rotary.org

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405

ロータリー財団 2016-17年度 8月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	年次基金 地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	同時期 前年度比				
									年次基金	ポリオ プラス	その他の 基金	恒久基金	合計
2500	2,261	75,100.00	9.20	20,800.53	2,980.72	3,150.00	1,000.00	27,931.25	147.50%	113.37%	-	-	166.95%
2510	2,536	237,115.00	6.70	16,982.44	2,167.26	0.00	0.00	19,149.70	183.31%	186.63%	-	-	183.68%
2520	2,264	47,450.00	17.80	40,300.91	4,695.28	0.00	0.00	44,996.19	182.90%	77.94%	-	0.00%	160.14%
2530	2,371	151,430.00	12.80	30,356.30	13,872.56	0.00	9,980.39	54,209.25	199.75%	1131.71%	-	-	330.08%
2540	1,122	53,195.00	11.90	13,347.45	768.79	0.00	3,000.00	17,116.24	201.83%	-	0.00%	-	224.83%
2550	1,705	59,950.00	10.33	17,610.21	2,900.00	0.00	1,000.00	21,510.21	113.10%	290.00%	-	1239.93%	129.18%
2560	2,094	133,479.00	31.90	66,809.03	2,120.00	0.00	2,000.00	70,929.03	466.51%	248.24%	-	100.00%	412.97%
2570	1,606	92,520.00	35.47	56,963.01	19,347.65	0.00	13,053.43	89,364.09	89.64%	102.97%	-	101.11%	93.83%
2580	3,017	336,060.00	39.84	120,211.80	19,174.89	117.64	11,826.08	151,330.41	127.03%	151.81%	-	164.69%	132.23%
2590	2,050	278,796.00	38.04	77,988.86	22,589.19	0.00	11,000.00	111,578.05	109.45%	188.86%	-	122.22%	120.99%
2600	1,957	232,830.00	38.23	74,809.55	8,875.77	0.00	4,601.65	88,286.97	212.20%	345.40%	-	223.73%	221.37%
2610	2,615	279,020.00	28.34	74,100.42	1,392.16	0.00	4,000.00	79,492.58	132.38%	1726.17%	-	-	141.81%
2620	2,954	263,222.00	17.01	50,255.62	2,405.88	0.00	10,000.00	62,661.50	85.37%	46.38%	-	125.00%	86.96%
2630	3,075	325,270.00	12.70	39,050.44	1,766.67	1,050.00	3,000.00	44,867.11	169.82%	676.13%	-	150.00%	177.64%
2640	1,865	40,500.00	22.07	41,164.87	816.57	0.00	2,000.00	43,981.44	33.40%	2.63%	-	6.06%	23.49%
2650	4,588	304,994.00	30.34	139,182.25	10,342.97	0.00	64,490.20	214,015.42	106.66%	57.27%	-	1289.80%	139.38%
2660	3,576	309,068.00	28.21	100,886.93	55,455.72	0.00	20,500.00	176,842.65	134.58%	176.91%	0.00%	683.33%	156.07%
2670	2,951	134,727.00	24.66	72,760.29	13,265.11	1,680.00	0.00	87,705.40	121.80%	133.12%	-	-	125.82%
2680	2,831	305,399.00	39.38	111,478.30	8,150.50	0.00	25,600.00	145,228.80	187.94%	184.93%	0.00%	-	199.43%
2690	3,050	290,830.00	30.32	92,486.08	29,062.93	5,250.00	7,000.00	133,799.01	126.69%	89.34%	-	140.00%	121.05%
2700	3,118	201,504.00	24.87	77,545.48	4,850.81	0.00	0.00	82,396.29	311.57%	214.35%	-	-	303.47%
2710	3,282	314,700.00	45.64	149,792.87	24,245.18	0.00	34,600.00	208,638.05	150.68%	148.54%	-	384.44%	167.27%
2720	2,355	22,500.00	10.25	24,141.13	5,366.63	0.00	11,000.00	40,507.76	140.69%	333.99%	-	497.81%	193.12%
2730	2,336	25,250.00	18.45	43,088.44	1,058.76	0.00	0.00	44,147.20	179.59%	55.75%	-	0.00%	164.17%
2740	2,206	144,522.00	15.37	33,915.21	5,650.00	0.00	4,000.00	43,565.21	118.12%	565.00%	-	200.00%	137.38%
2750	4,805	628,147.00	39.64	190,454.38	31,508.85	5,250.00	22,176.40	249,389.63	150.33%	240.49%	23.86%	130.45%	139.48%
2760	4,743	659,949.00	42.31	200,672.20	5,230.53	0.00	26,980.39	232,883.12	129.74%	32.09%	-	384.99%	130.85%
2770	2,554	208,938.00	64.63	165,073.54	36,781.67	3,150.40	38,333.33	243,338.94	146.16%	286.81%	-	40.50%	110.40%
2780	2,308	382,845.00	21.97	50,708.08	4,524.72	2,100.00	10,000.00	67,332.80	148.76%	186.47%	-	32.26%	99.73%
2790	2,732	186,391.00	22.83	62,368.06	18,259.60	0.00	14,000.00	94,627.66	121.76%	1031.86%	-	127.27%	147.87%
2800	1,622	57,300.00	31.81	51,601.99	0.00	0.00	7,500.00	59,101.99	108.62%	-	-	-	124.40%
2820	1,939	241,950.00	14.45	28,016.48	2,720.00	0.00	10,000.00	40,736.48	100.33%	128.84%	-	200.00%	116.28%
2830	1,173	65,197.00	6.26	7,339.17	3,296.48	0.00	196.08	10,831.73	73.34%	889.38%	-	-	104.38%
2840	2,058	195,380.00	12.96	26,680.22	3,651.08	0.00	5,294.12	35,625.42	186.37%	168.68%	-	264.71%	192.78%
日本	87,719	7,285,528.00	27.01	2,368,942.54	369,294.93	21,748.04	378,132.07	3,138,117.58	132.05%	138.89%	60.24%	139.46%	132.58%
世界	1,207,913	60,930,942.00	11.64	14,065,916.61	2,368,224.80	1,585,305.61	3,520,713.61	21,540,160.63	92.13%	107.41%	61.47%	97.59%	91.04%
日本の割合	7.32%	11.96%	-	16.84%	15.59%	1.37%	10.74%	14.57%					



ハイライトよねやま 199

2016年10月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



10月は米山月間です。

もともと1975年に、米山奨学事業への理解を深めていただくため、梅吉翁が逝去した日を含む4月22～28日を「米山週間」と決定したことが始まりです。その後、ロータリー雑誌週間と重なっていたことや、事業報告書を各クラブに送付する時期の関係から、米山週間は10月に移されました。1983年度からはロータリーの週間制度が「月間」となり、現在に至ります。

寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金0.6%増、特別寄付金5.5%減）、約800万円の減少となりました。前年度の寄付額が高かったため、前年度比は減少となっておりますが、寄付累計額としては直近10年間のうち、3番目に高い金額で、依然好調を保っています。皆様からのご寄付に心より厚く御礼申し上げます。10月は米山月間です。これからも引き続き、ご支援賜りますようご協力をよろしくお願い申し上げます。

坂本ドネイション・ファウンデーションとの調印式

10月3日に坂本ドネイション・ファウンデーション（株）の株式譲渡に伴う（公財）ロータリー米山記念奨学会との調印式が行われました。代表取締役の坂本精志氏、取締役の坂本春代氏、事務局長の坂本精一郎氏、当会からは小沢理事長はじめ常務理事会の役員が出席しました。

坂本精志氏（名古屋名東RC）は2000年4月のベトナム出身の米山奨学生をはじめ、これまでに米山奨学生3人のカウンセラーをされ、一人でも多くの留学生を支援しようと2008年には当会に1億円の寄付をされ、現在までに第1,166回の米山功労者となりました。さらに米山記念奨学事業に貢献したいとの思いから、企業活動を通じて公益事業等を営む団体・個人を支援し、社会に貢献することを企業理念とする坂本ドネイション・ファウンデーション（株）を2011年に設立し、当会への法人寄付を続けて来られました。このたび、株式譲渡のお話をいただき、坂本氏のご厚意に応えようと当会では常務理事会、理事会、評議員会での審議を経て、定款変更等条件を整え受領することとなりました。調印式では小沢理事長から坂本精志氏と坂本春代氏のこれまでのご奉仕に感謝して、感謝の盾と感謝状を贈呈させていただきました。（事務局長 岩邊俊久）



左から坂本精志氏、春代令夫人、小沢理事長

【訃報】 副理事長 杉谷卓紀氏（第2720地区）逝去

副理事長の杉谷卓紀氏が10月11日にご逝去されました。杉谷氏は2007-08年度および2008-09年度国際ロータリー第2720地区ガバナーで、2014-16年度RI理事を務められました。当会においては評議員、学務・学友委員としてのご奉仕を経て、今年9月から副理事長に就任されたばかりでした。ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

マレーシア米山学友会が設立されました

9月12日、マレーシア・ペナン州で、米山学友会の創立総会が開かれ、学友21人が出席しました。今年5月のソウル国際大会への参加を機に、急速に結束を強めたマレーシアの学友たちが学友会創立に向けて動きだし、早期に実現したものです。創立会長に就任した黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)は、「日本在住の学友にも声をかけ、マレーシアと日本の両方で、地域の環境保護や教育に貢献できる活動を計画しています。参加する学友や後輩たちの誇りになるよう頑張りたい」と抱負を語りました。今後、12月の当会常務理事会での承認を経て、正式に海外8番目の米山学友会となります。来年2月18日には設立記念パーティを開催予定で、日本からも多くのお客様をお迎えしたいと、学友会で準備を進めています。



上海米山学友会が小学校を支援



上海米山学友会が9月4日、甘粛省の小学校へ2回目の奉仕活動を行いました。

同学友会が昨年から支援しているのは、甘粛省臨洮県(りんとうけん)の山中にある貧しい小学校。この地へ県長として赴任し2年前に亡くなった米山学友、柴生芳さん(享年45歳、2001-02/神戸中RC)を記念して始められたものです。

昨年は柴さんの名を冠した図書室を寄贈、今回は、劉京榕 会長(2000-01/八日市南RC)と周峰 副幹事長(2009-10/名古屋和合RC)が2日間かけて現地訪問し、パソコン2台を寄贈しました。これらはすべて学友会メンバーがお金を出し合ったものです。

この小学校には就学前児童を含めて92人が通っています。2年連続で訪問した劉会長は、「学ぶ環境を少しでも整備し、故郷の未来をつくる人材に育ててほしい」と語り、周さんは「子どもたちの笑顔を見た瞬間、すべての苦勞が吹き飛びました。来年はもっと大勢の学友と一緒に訪れたい」と、話してくださいました。



2016年に開催される海外米山学友会総会のご案内

韓国 2016年11月19日(土) 17:00~20:30

会場：シェラトン・ソウル・パレス江南ホテル Sheraton Seoul Palace Gangnam Hotel, Dynasty Hall(ソウル特別市瑞草区 Seocho-gu, Seoul)

申込：eメール dreaming0628@gmail.com/TEL +82-10-9218-1407(会員管理担当：イビョンウ)

台湾 2016年12月17日(土) 受付13:30~(総会14:00~、懇親会17:30~)

会場：サンライズゴルフクラブ(桃園市楊梅区 http://www.sunrise-golf.com.tw/sunrise_jp/)

申込：日本ロータリアン→当会事務局 武本へ。学友・奨学生→rotary_yoneyama@yahoo.com.tw



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

風の便り

Vol.2 No.3(通刊24号)

9月30日現在の収支計算書

		前月末累計	9月実績	次月繰越
前期繰越金		469,341,365	475,137,293	472,282,061
収入の部	支援金	18,523,702	3,556,837	
	雑収入	95,638	0	
収入合計		18,619,340	3,556,837	
支出の部	奨学金	12,800,000	6,400,000	
	振込手数料	0	0	
	設備費	0	0	
	通信費	23,412	12,069	
	手数料	0	0	
	消耗品費	0	0	
	会議費	0	0	
	備品費	0	0	
	雑費	0	0	
支出合計		12,823,412	6,412,069	
	次月繰越金	475,137,293	472,282,061	
普通預金残高		75,137,293	72,282,061	
定期預金残高		400,000,000	400,000,000	

2016年9月にご支援を頂いた金額は 3,556,837 円でした。

2570 地区	1 クラブ	158,000 円
2580 地区	4 クラブと 8 人	833,997 円
2760 地区	36 クラブ	2,029,500 円
個人	1 人	10,000 円

ご支援を頂いた方々のお名前は、銀行口座への振込みを確認させていただいた段階で、ロータリー希望の風奨学金のホームページに掲載させていただいております。

お知らせとお願い

今月は、福島県、宮城県、岩手県の各県教育委員会に「ロータリー希望の風奨学金」のご案内をし、県内の高等学校長宛にお知らせしていただくようお願いいたします。

これは、来春、高校を卒業し、大学や専門学校に進学する生徒が遺児の場合に高等学校経由で申請書を出していただく為に行っています。

上記被災3県から他県に避難されている遺児の場合、ホームページを見て申請してきます。もし、お近くに東日本大震災による被災遺児が居られる場合は皆様から「ロータリー希望の風奨学金」についてご紹介ください。

(文責：委員長/地葉新司/2010-2011PG/湯上 RC)

2016/10/05



■ ロータリーの公共イメージ向上活動と実践方法

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺敏彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取り組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められております。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

■ 今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運航開始日の模様が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されております。ベトナムにはロータリークラブはまだ存在していませんが、この様なロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がるのが期待されております。

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,648
Zone 2	651	28,100
Zone 3	793	32,856
合計	2,274	89,604

(2016年10月6日現在のClub Centralのデータです)

■ BOX登録件数

Zone 1	53 件
Zone 2	27 件
Zone 3	79 件

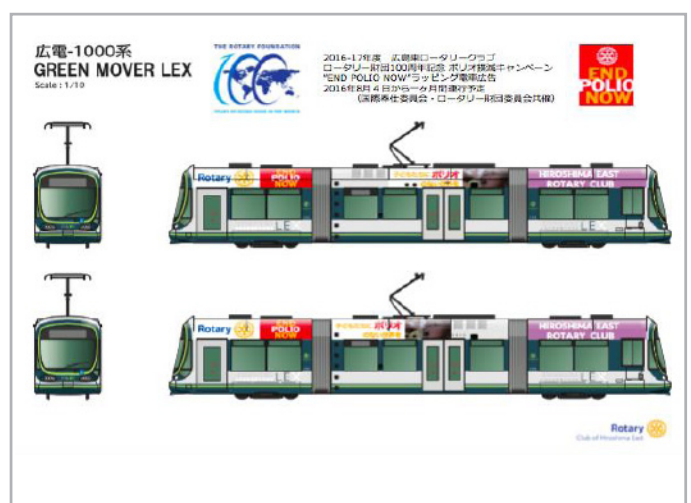
8月19日現在 合計 159 件

■ 各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝えする努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることができるのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

- ◎「ロータリーは今や末法時代か」 塚原房樹/D.2510/2016/2p
- ◎「ロータリーは難しいか？」 櫻木英一郎/D.2790/2016/2p
- ◎「慣例と変革」 櫻木英一郎/D.2790/2016/1p
- ◎「奉仕について」 片岸修次/ロータリーの葉/1998/6p
- ◎「Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方」 野田三郎/私の足跡/2016/2p
- ◎「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか？」 刀根荘兵衛/D.2650/2016/4p
- ◎「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか？」 久保田晋平/D.2700/2016/1p
- ◎「ロータリーの正義(Ⅱ)」 田淵水作夫/2016/66p
- ◎「ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして」 穴井元昭/2016/41p
- ◎「ロータリーとは何か」 常盤太助/ロータリーの心/1996/10p

上記申込先:ロータリー文庫

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL/(03)3433-6456 FAX/(03)3459-7506
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

米山梅吉記念館便り

シリーズ③ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルモント・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをうかがい上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時~午後4時
【休館日】月曜日/12月28日~1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





会員数及び出席報告 (2016年9月末)

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例 会 数	9月 出席率	
		2016年 7月1日	2016年 7/1女性	2016年 9月末日		9月	累計	9月	累計			
南尾張分 区	半田	61	4	62	4	0	1	0	0	4	100.00%	
	常滑	41	0	41	0	0	0	0	0	4	94.34%	
	東海	57	3	58	3	0	1	0	0	4	95.00%	
	東知多	23	1	23	1	0	0	0	0	4	79.35%	
	半田南	33	1	34	1	0	1	0	0	3	96.77%	
	知多	24	1	24	1	0	0	0	0	3	85.71%	
	大府	19	0	19	0	0	0	0	0	5	84.89%	
	7RC	258	10	261	10	0	3	0	0		90.87%	
西尾張分 区	一宮	102	2	104	2	1	4	0	2	4	97.75%	
	津島	66	4	67	4	0	1	0	0	4	98.31%	
	尾西	21	1	22	1	0	1	0	0	3	93.94%	
	一宮北	39	3	39	3	0	0	0	0	4	91.53%	
	稲沢	46	1	48	1	2	2	0	0	3	90.97%	
	あま	78	1	78	1	1	1	0	1	3	100.00%	
	名古屋清須	32	2	32	2	0	0	0	0	4	87.96%	
	尾張中央	30	0	30	0	0	0	0	0	4	98.74%	
	一宮中央	43	6	44	6	0	1	0	0	4	93.10%	
	9RC	457	20	464	20	4	10	0	3		94.70%	
東尾張分 区	瀬戸	60	4	60	4	0	0	0	0	4	100.00%	
	犬山	60	0	61	0	0	1	0	0	4	100.00%	
	江南	50	0	48	0	0	0	1	2	5	91.29%	
	小牧	30	2	34	2	0	4	0	0	3	95.96%	
	春日井	61	2	61	2	0	0	0	0	4	97.13%	
	尾張旭	20	1	21	2	0	1	0	0	5	96.19%	
	名古屋空港	50	1	53	1	0	3	0	0	4	99.47%	
	瀬戸北	56	7	57	7	0	1	0	0	4	100.00%	
	岩倉	13	1	13	1	0	0	0	0	3	86.32%	
	名古屋城北	25	4	25	4	0	0	0	0	3	95.23%	
	愛知長久手	19	5	20	6	0	1	0	0	3	91.67%	
	愛知-エクラブ	22	5	23	5	1	1	0	0	4	76.09%	
		12RC	466	32	476	34	1	12	1	2		94.11%
	西名古屋分 区	名古屋	176	0	186	0	1	10	0	0	4	88.63%
名古屋西		100	0	103	0	0	5	1	2	4	83.56%	
名古屋南		110	0	113	0	0	3	0	0	4	97.43%	
名古屋みなと		69	0	69	0	0	1	1	1	4	100.00%	
名古屋東南		79	7	82	7	0	3	0	0	4	85.98%	
名古屋中		132	0	132	0	0	0	0	0	3	99.45%	
名古屋瑞穂		65	0	65	0	0	1	0	1	4	93.66%	
名古屋大須		54	4	58	5	0	5	0	1	4	88.36%	
名古屋栄		86	0	91	0	0	5	0	0	3	93.04%	
名古屋名南		55	9	55	9	0	0	0	0	3	88.48%	
名古屋名駅		70	6	78	6	1	9	0	1	4	98.96%	
名古屋丸の内		45	6	47	6	0	2	0	0	4	95.51%	
中部名古屋みらい		20	6	20	6	0	0	0	0	2	64.71%	
		13RC	1,061	38	1,099	39	2	44	2	6		90.60%

	クラブ名	会員数			当月女性	入会		退会		例 会 数	9月 出席率	
		2016年 7月1日	2016年 7/1女性	2016年 9月末日		9月	累計	9月	累計			
東名古屋分 区	名古屋北	102	0	108	0	0	6	0	0	4	99.71%	
	名古屋東	89	0	92	0	0	4	1	1	3	89.56%	
	名古屋守山	34	3	35	4	0	1	0	0	3	92.59%	
	名古屋和合	103	0	104	0	1	1	0	0	4	83.21%	
	名古屋名東	62	11	62	11	0	0	0	0	4	92.69%	
	名古屋名北	36	5	36	5	0	0	0	0	4	94.62%	
	名古屋千種	35	2	34	2	0	0	1	1	4	93.70%	
	名古屋昭和	54	4	54	4	0	0	0	0	3	100.00%	
	名古屋錦	28	9	30	10	0	2	0	0	4	90.08%	
	名古屋東山	33	6	33	6	0	0	0	0	4	91.60%	
	名古屋葵	20	0	20	0	0	0	0	0	4	67.50%	
	祐屋アイリス	37	14	37	14	0	0	0	0	4	84.46%	
		12RC	633	54	645	56	1	14	2	2		89.98%
	東三河分 区	豊橋	110	2	111	2	0	2	1	1	4	90.67%
蒲郡		57	0	61	0	3	5	0	1	4	91.09%	
豊橋北		64	4	65	4	0	1	0	0	4	97.82%	
豊川		74	1	72	1	0	0	2	2	4	94.95%	
田原		43	1	43	1	0	0	0	0	3	98.37%	
豊橋南		57	0	59	0	2	2	0	0	3	95.36%	
新城		49	2	49	2	0	0	0	0	5	72.96%	
渥美		31	0	36	0	0	5	0	0	4	88.97%	
豊川宝飯		62	2	62	2	0	0	0	0	3	97.66%	
豊橋ゴールデン		64	2	64	2	0	0	0	0	5	95.98%	
豊橋フック	47	1	48	2	0	1	0	0	3	87.79%		
	豊橋東	44	1	44	1	0	0	0	0	4	82.96%	
	12RC	702	16	714	17	5	16	3	4		91.22%	
西三河分 区	岡崎	87	3	91	3	1	4	0	0	4	99.68%	
	豊田	96	0	99	0	3	4	0	1	4	99.46%	
	岡崎南	89	2	90	2	0	2	1	1	4	100.00%	
	豊田西	94	0	99	0	0	6	0	1	3	100.00%	
	岡崎東	55	1	55	1	0	0	0	0	4	99.53%	
	豊田東	78	0	78	0	0	0	0	0	4	96.09%	
	岡崎城南	65	0	65	0	1	1	1	1	3	90.36%	
	豊田三好	20	0	21	0	0	1	0	0	2	96.43%	
	豊田中	49	8	51	9	0	2	0	0	4	100.00%	
	9RC	633	14	649	15	5	20	2	4		97.95%	
西三河分 区	刈谷	92	6	93	6	0	2	0	1	3	100.00%	
	安城	58	6	57	6	0	0	1	1	4	91.07%	
	西尾	76	1	77	1	0	1	0	0	4	98.86%	
	碧南	71	4	70	4	0	0	1	1	4	100.00%	
	西尾一色	28	0	28	0	0	0	0	0	4	100.00%	
	高浜	32	2	32	2	0	0	0	0	4	100.00%	
	知立	61	0	62	0	2	2	0	1	4	100.00%	
	靄KIRARA	56	1	57	1	0	1	0	0	4	97.49%	
	三河安城	61	6	62	6	0	1	0	0	4	97.06%	
		9RC	535	26	538	26	2	7	2	4		98.28%

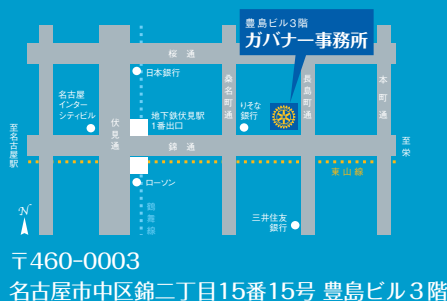
	クラブ	平均
平均出席率	83	93.46%

地区内クラブ数 83RC	7月1日会員数	4,745名	内女性 210名	増加会員数 (累計)	126名
	8月末会員数	4,846名	内女性 217名	減少会員数 (累計)	25名
	当月平均出席率	93.46%		差引純増会員数 (累計)	101名

8月	入会	退会	純増
	20名	12名	8名



国際ロータリー 第2760地区
ガバナー 服部 良男



ガバナー事務所

TEL : 052-203-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor16-17@rotary2760.org

ガバナーエレクト事務所

TEL : 052-201-2760 FAX : 052-201-1670
E-mail : governor15-16@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL : 052-211-2760 FAX : 052-211-0230
E-mail : fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL : 052-228-0808 FAX : 052-211-0230
E-mail : ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)

浜松城

徳川家康は 29 歳～45 歳までの 17 年間に浜松城で過ごしました。有名な姉川、長篠、小牧・長久手の戦いもこの期間中の出来事で、特に元龜 3 年（1572）の三方ヶ原の合戦は、関ヶ原の合戦以上の激闘であったと伝えられています。家康にとって、浜松在城 17 年間は、徳川 300 年の歴史を築くための試練の時代だったと言えるでしょう。徳川家康が駿府城に移ったあとの浜松城は、代々の徳川家とゆかりの濃い譜代大名が守りました。

歴代城主の中には幕府の要職に登用された者も多いことから、浜松城はのちに「出世城」と呼ばれるようになりました。